



## 平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カワニシホールディングス  
コード番号 2689 URL <http://www.kawanishi-md.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 高井 平  
(氏名) 村田 宣治

TEL 086-245-1112

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	23,906	6.8	376	72.0	380	81.1	217	113.4
25年6月期第1四半期	22,376	43.5	219	302.2	209	288.4	102	646.4

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 223百万円 (107.1%) 25年6月期第1四半期 107百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	38.82	—
25年6月期第1四半期	18.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	31,247	3,356	10.7	598.28
25年6月期	31,663	3,245	10.3	578.43

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 3,356百万円 25年6月期 3,245百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,008	1.3	594	△16.4	573	△18.8	309	△34.1	55.20
通期	92,821	△3.5	1,022	△34.3	980	△36.1	516	△45.2	92.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期1Q	6,250,000 株	25年6月期	6,250,000 株
② 期末自己株式数	26年6月期1Q	639,155 株	25年6月期	639,155 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期1Q	5,610,845 株	25年6月期1Q	5,610,845 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、3ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は239億6百万円（前年同期比 6.8%増）、連結経常利益は3億80百万円（前年同期比 81.1%増）、連結四半期純利益は2億17百万円（前年同期比 113.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次の通りであります。

#### 〈医療器材事業〉

手術関連消耗品は、東京、福島において、前年同期の病院増改築等にもなう初期在庫の販売の反動がありました。そのため、手術関連消耗品全体の売上高は、前年同期比97.0%となりましたが、商権獲得が進んだ岡山、広島、島根、山口、高知では二桁成長をしております。

整形外科関連商品は、大阪、岡山、徳島、香川、愛媛において、主要施設での人工関節手術が増加しました。その結果、整形外科関連商品全体の売上高は前年同期比108.0%となりました。

循環器関連商品は、一部地域で手術件数の落ち込みがありましたが、販売単価の高いMR I対応ペースメーカーや不整脈領域におけるカテーテル・アブレーション治療材料のシェアアップが進みました。そのため、売上高は前年同期比103.7%となりました。

その他、中国・四国地域と兵庫での設備・備品の販売が好調であったため、医療器材事業は、売上高210億66百万円（前年同期比 7.2%増）、営業利益4億4百万円（前年同期比 60.9%増）となりました。

#### 〈ライフサイエンス事業〉

診断薬領域においては、診断機器の販売が好調でしたが、基幹施設での試薬の販売が低調となり、売上高は前年同期比98.9%となりました。

基礎研究領域は、当社顧客への科学研究費、私学助成金給付がともに絞り込まれたことに加え、新規顧客開拓が予定通り進まなかったため、売上高は前年同期比54.3%となりました。

その結果、ライフサイエンス事業は、売上高8億15百万円（前年同期比 18.0%減）、営業損失19百万円（前年同期 営業損失20百万円）となりました。

#### 〈SPD事業〉

SPD事業は、新規契約先の増加によって順調に成長しております。加えて、継続契約先での契約変更による管理料の増加が利益を押し上げております。

その結果、SPD事業は、売上高26億5百万円（前年同期比 15.2%増）、営業利益18百万円（前年同期比 90.6%増）となりました。

#### 〈介護用品事業〉

介護用品事業は、価格競争によって粗利益率が若干前年同期を下回ったものの、主力である在宅ベッドレンタルが堅調に成長を続け、売上高は前年同期比123.1%となりました。

その結果、介護用品事業は、売上高2億95百万円（前年同期比 26.2%増）、営業利益10百万円（前年同期比 27.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は312億47百万円となり、前連結会計年度と比べ4億15百万円の減少となりました。主な要因は、商品が4億2百万円増加した一方で、現金及び預金が4億31百万円、受取手形及び売掛金が3億99百万円それぞれ減少したことによるものであります。

また、負債は278億91百万円となり、前連結会計年度と比べ、5億26百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金が4億56百万円、長期借入金が2億94百万円それぞれ増加した一方で、支払手形及び買掛金が3億88百万円、未払法人税等が5億89百万円、役員退職慰労引当金が1億49百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は33億56百万円となり、前連結会計年度と比べ、1億11百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益により2億17百万円増加した一方で、配当金により1億12百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、0.4ポイント増加し、10.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

おおむね計画通りに推移しており、平成25年8月8日に公表した業績予想に変更はありません。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,915,640	6,484,357
受取手形及び売掛金	16,179,569	15,780,306
商品	3,258,284	3,660,681
その他	678,997	762,850
流動資産合計	27,032,491	26,688,195
固定資産		
有形固定資産	2,899,375	2,863,842
無形固定資産		
のれん	360,128	331,389
その他	200,716	220,288
無形固定資産合計	560,844	551,677
投資その他の資産	1,170,317	1,144,263
固定資産合計	4,630,537	4,559,782
資産合計	31,663,029	31,247,977
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,785,521	20,396,695
短期借入金	3,795,043	4,251,907
未払法人税等	628,308	38,484
賞与引当金	15,394	30,474
その他	1,268,885	1,087,022
流動負債合計	26,493,153	25,804,584
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	794,248	1,088,928
退職給付引当金	329,166	326,670
役員退職慰労引当金	683,899	534,254
その他	87,069	106,701
固定負債合計	1,924,383	2,086,553
負債合計	28,417,536	27,891,138
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	607,750	607,750
資本剰余金	343,750	343,750
利益剰余金	3,045,594	3,151,171
自己株式	△834,122	△834,122
株主資本合計	3,162,972	3,268,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,520	88,290
その他の包括利益累計額合計	82,520	88,290
純資産合計	3,245,493	3,356,839
負債純資産合計	31,663,029	31,247,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	22,376,990	23,906,160
売上原価	20,126,958	21,395,953
売上総利益	2,250,032	2,510,207
販売費及び一般管理費	2,030,918	2,133,408
営業利益	219,113	376,798
営業外収益		
受取利息	331	409
受取配当金	345	974
受取手数料	1,160	5,113
持分法による投資利益	9	162
貸倒引当金戻入額	—	2,956
その他	6,837	9,527
営業外収益合計	8,685	19,142
営業外費用		
支払利息	15,802	12,107
その他	2,115	3,776
営業外費用合計	17,917	15,883
経常利益	209,881	380,057
特別利益		
有形固定資産売却益	—	9,035
特別利益合計	—	9,035
特別損失		
有形固定資産除却損	2,262	104
役員退職慰労金	5,000	—
特別損失合計	7,262	104
税金等調整前四半期純利益	202,618	388,987
法人税、住民税及び事業税	89,192	40,078
法人税等調整額	11,373	131,115
法人税等合計	100,566	171,193
少数株主損益調整前四半期純利益	102,052	217,793
四半期純利益	102,052	217,793



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	102,052	217,793
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	5,907	5,769
その他の包括利益合計	5,907	5,769
四半期包括利益	107,959	223,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,959	223,563
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療器材 事業	ライフサイ エンス事業	S P D事業	介護用品 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	18,924,328	986,777	2,231,815	234,067	22,376,990	—	22,376,990
セグメント間の内部 売上高又は振替高	729,591	7,476	29,348	205	766,621	△766,621	—
計	19,653,920	994,253	2,261,163	234,272	23,143,611	△766,621	22,376,990
セグメント利益 又は損失(△)	251,353	△20,411	9,758	8,531	249,232	△30,118	219,113

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△30,118千円には、セグメント間取引消去△87千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△30,031千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療器材 事業	ライフサイ エンス事業	S P D事業	介護用品 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	20,227,124	806,645	2,576,817	295,572	23,906,160	—	23,906,160
セグメント間の内部 売上高又は振替高	839,276	9,117	28,551	130	877,076	△877,076	—
計	21,066,401	815,763	2,605,369	295,703	24,783,237	△877,076	23,906,160
セグメント利益 又は損失(△)	404,416	△19,174	18,596	10,856	414,694	△37,896	376,798

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△37,896千円には、セグメント間取引消去△188千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△37,707千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。